



カトリック中央協議会  
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2016年5月号（535号）》

目 次

報 告

・常任司教委員会 .....	1
・社会司教委員会 .....	3
・新福音化委員会 .....	3
・典礼委員会 .....	4
・カリタスジャパン .....	5
・正義と平和協議会 .....	8
・部落差別人権委員会 .....	10
・日本キリスト教連合会 .....	11
・中央協議会事務局（総務） .....	15

常任司教委員会

■3月定例常任司教委員会

日 時 2016年3月3日（木）10：00－12：00  
場 所 日本カトリック会館 会議室2  
出席者 委 員 7人  
事務局 5人

## 報 告

1. ユスト高山右近列福裁可を受けた教皇庁訪問について  
ユスト高山右近列福の裁可がおりた事を受け、その御礼と列福式日程に関する打ち合わせのために、2月22日-27日に日本カトリック司教協議会会長代理として、同副会長の高見三明大司教が教皇庁を訪問した報告が行われた。
2. 「いつくしみの特別聖年」ミサ献金について  
2月17日(水)に日本カトリック司教協議会主催の「いつくしみの特別聖年」ミサが東京カテドラル関口教会聖マリア大聖堂で開催され、約700人が参列し、献金額は232,319円となった。1月の常任司教委員会での申し合わせ通り、カリタスジャパンを通してシリア難民のための寄付として送金する。
3. 中央協議会口座の東日本大震災復興義援金残高について  
2月29日現在の中央協議会口座の東日本大震災関連・義援金残高報告が行われた。義援金総額は73,542,948円、支出合計は、59,936,394円、残高は13,606,554円となった。
4. ユスト高山右近列聖運動シンボルマーク使用許諾について  
ユスト高山右近列聖運動のシンボルマークについて、2月24日の部長会での検討報告が行われ、同シンボルマークの使用許諾基準他、使用に関する手続きが提示された。各教区事務局にも使用許諾に関する詳細を送付する。

## 審 議

1. 第15回世界代表司教会議(シノドス)通常総会テーマ提案理由確認について  
2015年度臨時司教総会において確定した第15回世界代表司教会議(シノドス)通常総会のテーマとして提出する提案の切り口と提案理由を確認し、本常任司教委員会の諸意見を受けて整えた内容を英文にして教皇庁シノドス事務局に送付する。
2. 2016年度「司教の集い」のテーマについて  
2016年度定例司教総会中に開催する「司教の集い」のテーマについて検討し、第14回シノドス後に発表予定の教皇使徒的勧告をもとに、日本における家庭の現状やカトリック教会としての結婚問題への対応について学ぶことを確認した。また、かねてよりカトリック障害者連絡協議会から要望のあった、障害者権利条約、障害者基本法、および障害者差別解消法について学ぶ機会として、公開シンポジウムを行う方向で準備する。
3. 2016年WYDクラクフ大会のための募金について  
2016年ワールドユースデー(WYD)クラクフ大会支援のための募金活動実施要項を承認した。
4. カトリック中央協議会管理職人事について  
2016年度カトリック中央協議会管理職人事を以下のとおり承認した。  
宮下良平 事務局長、司教協議会秘書室長  
嘉松宏樹 事務局次長、財務部長、法人事務部長  
松浦 謙(新任・大阪教区より派遣) 出版部長、新聞事業部長  
イグナシオ・マルティネス(新任・グアダルペ宣教会より派遣) 社会福音化推進部長
5. 中央協議会発行出版物の企画承認について  
出版審議会から提出された以下の書籍を中央協議会から発行することと出版企画書を承認した。  
①書籍名 聖書とキリスト論  
内 容 教皇庁聖書委員会が1984年に発表したキリスト論に関する文書の翻訳出版  
②書籍名 家族—教皇講話集  
内 容 教皇フランシスコの一般謁見連続講話の発刊(ペトロ文庫)
6. カトリック中央協議会「財務部」内規の一部改訂について  
(宗)カトリック中央協議会「財務部」内規の5.「財務部の職員の構成と所属」の一部改訂を承認した。

## 社会司教委員会

### ■第81回社会司教委員会司教秘書合同会議

日 時 2016年3月3日(木) 15:00-18:00  
場 所 日本カトリック会館 マレラホール  
出席者 16人  
欠席者 3人

#### 報 告

1. 社会司教委員会秘書の交代について  
2016年3月末で中央協議会を退職する社会司教委員会秘書の清川泰司師(大阪教区)の後任として、2016年4月1日よりイグナシオ・マルティネス師(グアダルペ宣教会)がその任を引き継ぐことになった。
2. 2015年度臨時司教総会について
3. 『日本のカトリック教会と脱原発』(仮)の編纂と出版の進捗状況について
4. 各委員会から

#### 審 議

1. 2016年度「司教のための社会問題研修会」について  
日 時 2016年12月14日(水)-16日(金)  
場 所 日本カトリック会館  
テーマ 未定
2. 司教団メッセージについて  
『いますぐ原発の廃止を 福島第一原発事故という悲劇的な災害を前にして』の後に続くメッセージを検討する。
3. 社会司教委員会メッセージについて  
憲法記念日(5月3日)に向けて「安全保障関連法」に関するメッセージを発表する。
4. 2000万人「戦争法の廃止を求める統一署名」の進捗状況について
5. 出版記念シンポジウムについて  
『ラウダート・シ』の出版記念シンポジウムを行う。

## 新福音化委員会

### ■2015年度第3回会議

日 時 2016年3月16日(水) 16:30-18:10  
場 所 日本カトリック会館 局長室  
出席者 5人

#### 審 議

##### 生涯養成に関する事項への対応について

2015年度臨時司教総会において、日本カトリック司教協議会の「生涯養成部門」を2015年度末をもって発展的に解消し、今後の司教協議会としての生涯養成に関する事項は新福音化委員会にゆだねると決議されたことを受け、当委員会としての対応を検討した。また、当委員会の設立目的を踏まえ、今後の委員会の方向性についても検討し、6月の定例司教総会へ報告するための準備を進める。

## 典礼委員会

### ■ 典礼音楽担当部門

日 時 2016年2月1日(月) 15:00-3日(水) 12:00  
場 所 厳律シトー会 伊万里の聖母修道院(佐賀・伊万里市)  
出席者 5人  
欠席者 1人

#### 審 議

1. 「ニケア・コンスタンチノーブル信条」と「使徒信条」の旋律について  
これまで検討してきた「ニケア・コンスタンチノーブル信条」と「使徒信条」の新しい旋律の修正を行った。
2. 「教会の祈り」の賛歌について  
ラテン語規範版 Liturgia Horarum に掲載されている賛歌(Hymnus)のうち、待降節の賛歌の翻訳作業を行った。今後も翻訳作業を継続する。

### ■ 『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2016年2月27日(土) 15:00-29日(月) 12:00  
場 所 聖心会 マリア修道院(静岡・裾野市)  
出席者 8人  
欠席者 1人

#### 審 議

新『ミサ典礼書』の「司式者用手引き書」(案)について  
前回の指摘に基づいて修正した司式者用の「手引き書」(案)について検討を行った。今会合で一時作業に区切りをつけ、典礼委員会委員長に「手引き書」(最終案)を提出する。

### ■ 定例会議

日 時 2016年3月14日(月) 10:30-14:00  
場 所 日本カトリック会館 会議室3  
出席者 10人

#### 報 告

2015年度臨時司教総会提出議案について

前回会合で検討を行った ①「司祭不在のときの主日の集会祭儀」儀式書 ②「日本の信徒発見の聖母」のミサの集会祈願 ③典礼における「御子」の読み方について を、本年2月に開催された臨時司教総会に提出し、それぞれ承認を受けた。今後、司教総会で出された諸意見に基づいて対応を進める。

## 審 議

1. 「司祭不在のときの主日の集会祭儀」儀式書について  
2月の臨時司教総会の結果をもとに、掲記儀式書に設ける予定の試用期間および配布方法などについて検討を行った。カトリック儀式書『ミサ以外のときの聖体拝領と聖体礼拝』との兼ね合いもあるため、今会合での意見を4月の常任司教委員会に提出する。
2. 2016年度全国典礼担当者会議について  
本年9月5日―7日に中軽井沢の御聖体の宣教クララ修道会で行われる掲記会議で、主に各教区の式長（儀典長）の勉強会を実施するため、2月の臨時司教総会で委員長から全司教にその選出と派遣を依頼した。今会合では掲記会議のテーマ、プログラムなどについて意見交換を行い、全体のテーマを「神の民の一致を表す司教司式の典礼―『司教儀典書』に基づく司式と奉仕者の役割―」と確定した。
3. 「教会の祈り」の賛歌（Hymnus）の翻訳作業について  
本委員会傘下の典礼音楽担当部門では、2013年12月から賛歌について研究を行っているが、本年2月より Liturgia Horarum 規範版に掲載されている賛歌の翻訳作業を開始した。今後、同部門で順次歌詞を検討していく。
4. 『典礼憲章』発布50周年記念講演会の記録について  
『典礼憲章』発布50周年を記念して、2013年から3年にわたって東京、岡山、長崎で開催した当委員会主催の掲記講演会の記録をまとめ、書籍として発行する準備を行う。

次回定例会議 2016年5月16日（月）10:00―15:30 日本カトリック会館

## カリタスジャパン

### ■第3回カリタスジャパン委員会会議

日 時 2016年2月26日（金）11:00―14:00

場 所 日本カトリック会館 会議室4

出席者 10人

## 報 告

1. 啓発部会報告 会報4月号参照
2. 援助部会報告 会報3月号参照
3. 事務局報告
  - (1)事務局会議 会報3月号参照
  - (2)募金状況
    - ①クリスマス募金 約25百万円集まっている（2月18日現在）。
    - ②「ネパール地震」「ミャンマー洪水」への募金受付を2月末日に終了する。
    - ③「東日本大震災復興支援5周年報告」を作成した（日本語版と英語版）。

## 審 議

1. 2016年度年間スケジュールを確認した。
2. 2016年度年間予算を確認した。
3. カリタスジャパン規約について  
教区担当者会からカリタスジャパン委員会・部会への委員選出について、以下の通り提案する。その他の項目については次回以降継続審議とし、12月の会議で最終決定し、常任司教委員会に諮る予定。
  - ・カリタスジャパン委員会へは、2名を選出（各部会委員の中から1名ずつ）

- ・援助部会、啓発部会へは、それぞれ3名を選出（各教会管区から1名ずつ）

次回日程 2016年6月28日（火）11:00-15:00 日本カトリック会館

### ■第6回援助審査会会議

日時 2016年3月4日（金）13:00-15:40

場所 日本カトリック会館 会議室4

出席者 5人

#### 審議

1. 海外会議、行事について以下の2件を援助部会へ付託する。
  - (1)国際カリタス管理基準評価者トレーニング（4月27日-29日、マニラ）
  - (2)ネパール地震1周年記念行事（4月25日-27日）
2. 一般援助審査  
計15件（国内3、東日本大震災1、海外11）を審査し、9件（国内3、東日本大震災1、海外5）を次回援助部会へ付託、6件を却下とした。
3. 国際カリタス緊急支援要請(Emergency Appeal/EA) 以下1件の支援を決定した。  
スーダン「ダルフル避難民支援（EA03/16）」20,000 USドル

次回日程 2016年4月5日（火）13:00-16:00 日本カトリック会館

### ■第6回啓発部会会議

日時 2016年3月8日（火）13:30-17:00

場所 日本カトリック会館 会議室4

出席者 9人

#### 報告

1. 事務局より  
2016年1月から3月までの事務局の活動、収支について
2. 韓国（カリタスソウル）の来日について  
2016年度の韓国からの訪日は、7月上旬に実施される秋田大学での自殺関連研修に参加する形で日程などを調整する。
3. カトリック障害者連絡協議会とのかわりについて  
カリタスジャパンは、社会福祉活動推進部会の時代からカトリック障害者連絡協議会と緩やかな関係を築いてきた。本年4月1日に障害者差別禁止法が施行されること、カトリック障害者連絡協議会が計画をしている全国的なアンケート調査など、啓発部会として協力を行う。

#### 審議

1. 『いのちへのまなざし』改訂について  
2月9日付で『いのちへのまなざし』改訂特別委員会より依頼された、改訂版『いのちへのまなざし』第三章原稿作成について、本年4月中旬までに改訂作業を行い、4月末日までに改訂特別委員会へ提出する。
2. 「いのち支えあう」連続セミナーについて  
2015年11月から本年2月まで、6回にわたって実施された「いのち支えあう」連続セミナーは、40人が参加し、27人に修了証を授与できた。修了者からのアンケートをもとに、振り返りと課題共有を行った。

今後は、受講者を中心にした活動に対して、カリタスジャパン啓発部会として協力を行っていく。

### 3. 今後の部会内容について

委員の任期満了に伴い、2010年からの振り返りを行い、今後の可能性や抱負についてまとめる。

次回日程 2016年5月17日（火）13：30－17：00 日本カトリック会館

## ■第6回援助部会会議

日 時 2016年3月16日（水）10：00－14：45

場 所 日本カトリック会館 会議室3

出席者 9人

### 報 告

1. 前回議事録の報告があり、承認された。
2. 海外会議、視察
  - (1)中国フォーラム（2月2日－3日、マニラ） 国際カリタスとしても中国は重要地域となっている。中国デスク、中国ファンド設立をカリタスアジア総会に諮る予定。
  - (2)ミャンマー視察、パートナー会議（2月11日－21日） 新規案件の事前視察を行った。
3. 東日本大震災対応 全ベース会議、サポート会議（1月29日、仙台）
  - (1)各ベースの今後の動きについて報告された。
  - (2)大規模災害時の対応体制について引き続き検討した。
4. 2015年度援助実績報告

### 審 議

1. 以下の海外会議、視察を承認した。
  - (1)国際カリタス管理基準評価者研修（4月27日－29日、マニラ）および台風「ハイエン」復興プログラム視察
  - (2)スリランカ視察（5月 日程未定）
2. 「海外視察同行同意書」について検討し、承認した。
3. 東日本大震災 復興支援第2期2年目（2016年度）予算を承認した。
4. 大規模災害対応体制案について検討し、承認した。
5. 「全国災害ボランティア支援団体ネットワーク」への参加について検討し、承認した。
6. 援助審査 以下12件を審査、承認した。
  - (1)香川ダルク女性ハウス「女性ハウス開設事業」1,258,782円
  - (2)鶴岡ダルク「共同生活施設開設にともなう消防設備工事」700,000円
  - (3)沖縄ダルク クレアドール 「施設新規立ち上げ」1,674,000円
  - (4)カトリック東京ボランティアセンター（CTVC）「新原町ベース建設」99,900,000円
  - (5)CTVC「復興支援2016年度活動費」（決算後金額決定）
  - (6)長崎教会管区大槌ベース「復興支援2016年度活動費」（決算後金額決定）
  - (7)大阪教会管区大船渡ベース「復興支援2016年度活動費」（決算後金額決定）
  - (8)モンゴル「カリタスモンゴル事務局支援」25,000 USドル
  - (9)モンゴル「託児センター支援」25,000 USドル
  - (10)ヨルダン「イラク難民とヨルダン人困窮者支援」20,000 USドル
  - (11)ヨルダン「女性移住労働者支援」10,000 USドル
  - (12)カリタスアフリカ「事務局支援」20,000ユーロ

7. 国際カリタス緊急支援要請(Emergency Appeal/EA) 以下2件の支援を決定した。

(1)ギリシャ「移民・難民人道支援第2期(EA04/16)」40,000ユーロ

(2)タンザニア「洪水災害緊急支援(EA05/16)」10,000 USドル

次回日程 2016年5月16日(月) 11:00-16:00 日本カトリック会館

## 正義と平和協議会

### ■全国会議

日時 2016年2月26日(金) 18:30-28日(日) 12:30

場所 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院(東京・千代田区)、YMCA アジア青少年センター(東京・千代田区)

出席者 会長、秘書、委員、教区担当者、修道会担当者 55人

2月26日(金) 場所 幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院(東京・千代田区)

18:00-20:30 講演会

テーマ 「和解のよろこびと正義」

講師 勝谷太治司教(日本カトリック正義と平和協議会会長)

参加者 約100人

2月27日(土) 場所 YMCA アジア青少年センター

9:00-12:00 学習会と質疑応答

テーマ 「“新たな戦前”を否定する」

講師 高田 健さん(許すな!憲法改悪・市民連絡会)

13:30-17:00

1. 一日目の講演会、午前中の学習会を受けて、五つのグループになり分かち合い
2. 分かち合いのグループごとのまとめの発表
3. 事務局からの報告で2016年度、沖縄での全国集会は行わない。沖縄への理解を深める活動、行動を各地域で行ってもらいたいことなど依頼した。

2月28日(日) 場所 YMCA アジア青少年センター

9:00-11:00

1. 全体のまとめ、分かち合いを深めながら意見交換
2. 沖縄・高江の現状報告
3. 全国集会報告

11:00-12:00 派遣ミサ

### ■定例委員会

日時 2016年3月7日(月) 13:00-8日(火) 12:00

場所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 14人

報告

1. 練成会(2月6日-7日、鹿児島)について
2. カトリック中央協議会決算期の変更について
3. 小冊子発行について

## 審 議

1. 全国会議の振り返り  
全国会議での分かち合い、意見交換を今後の活動にどのようにつなげるか討議した。また正義と平和協  
議会の役割についても意見交換を行った。
2. 秘書、委員の現状確認  
現在の秘書、委員の任期が2016年8月31日までであることを確認した。
3. 小冊子について、事務局からの報告を踏まえて、内容について委員より意見徴収をした。
4. 全国会議で沖縄についての各地での取り組みを依頼したが、その具体的な実現へ向けた検討を行った。
5. 2017年度全国集会の開催について

## ■事務局会議

日 時 2016年2月25日(木) 14:00-17:00  
場 所 日本カトリック会館 会議室6  
出席者 6人

## 報 告

1. 練成会(2月6日-7日、鹿児島)について
2. 第5回9条世界宗教者会議について  
日 時 2016年6月7日-9日  
場 所 真宗大谷派難波別院(大阪市)  
大倉一美師(秘書)参加予定

## 審 議

1. 小冊子について  
前回事務局会議で検討された、「戦後70年司教団メッセージ」に基づく内容の小冊子について、上智大  
学教授の中野晃一さんに助言を求めた。その内容を確認しながら、具体的な製作について検討した。
2. 全国会議の詳細の確認

## ■NCC 平和・核問題委員会

日 時 2016年1月21日(木) 14:00-16:00  
場 所 日本キリスト教団 富士見町教会(東京・千代田区)  
出席者 カトリックから1人

## 報 告

各教派、団体からの報告

## 審 議

- 写真展「チェルノブイリ 30年フクシマ 5年」(写真 広河隆一)の開催について
- 日 時 2016年8月3日-5日  
場 所 東京YWCA会館(東京・千代田区)  
開催までの準備(賛同依頼、チラシ作成、広報など)を検討した。

## ■NCC 女性委員会

日 時 2016年2月17日(水) 10:30-13:00  
場 所 救世軍本部(東京・千代田区)  
出席者 カトリックから1人

### 報 告

1. 各教派、団体からの報告
2. フォーラム「女性の視点から聖書を読む」の報告

日 時 2月13日(土) 10:30-16:00  
場 所 日本福音ルーテル東京教会(東京・新宿区)  
講 師 絹川久子さん  
参加者 40人

### 審 議

1. 日本キリスト教協議会(NCCJ)女性委員会と韓国キリスト教協議会(NCCK)女性委員会の連帯交流会議を2017年に開催する予定。
2. NCC女性委員会からの日本軍「慰安婦」問題に関する声明提出について検討した。

## ■平和を実現するキリスト者ネット

日 時 2016年2月17日(木) 14:00-16:30  
場 所 富坂キリスト教センター 会議室(東京・文京区)

### 報 告

1. 会計、賛同状況
2. 集会・行動の報告

第145回「戦争する国」に反対し、脱原発を求める宗教者国会要請行動

(平和をつくりだす宗教者ネットより)

2016年1月20日(水) 14:00-15:30 参議院議員会館 107 会議室

署名提出 136 筆 総数 109,987 筆

### 審 議

1. 第146回「戦争する国」に反対し、脱原発を求める宗教者の要請行動(2月18日)と、第147回「戦争する国」に反対し、脱原発を求める宗教者の要請行動(3月17日)のための要請メンバーを検討した。
2. ニュースレターの内容について
3. キャロリング・フォー・ピース での献金の配布先について検討した。

## 部落差別人権委員会

## ■春季合宿

日 時 2016年3月5日(土) -6日(日)  
場 所 長崎カトリックセンター、岡まさはる記念長崎平和資料館(長崎市)  
参加者 41人

テーマ 「原爆と部落とキリシタン」

講師 阿南重幸さん（NPO 法人長崎人権研究所事務局長）

フィールドワーク「原爆と部落とキリシタン」と「浦上を平和と人権の砦に」の話  
下窄英知師（カトリック長崎教区事務局長）

「永井隆博士の『神の摂理発言』とは」の話

高實康稔さん（岡まさはる記念長崎平和資料館理事長・長崎大学名誉教授）

「端島（軍艦島）を通じてみる近代日本」の話と資料館見学

ミ サ 「解放ミサ」（浦上天主堂・被爆マリア小聖堂）

## 日本キリスト教連合会（日キ連）

### ■2015 年度第 3 回常任委員会

日時 2015 年 9 月 10 日（木）11：00－12：00

場所 カトリック麴町教会 アルペホール

出席者 9 人

### 報告

#### 1. 日本宗教連盟（日宗連）

- ・協賛団体負担金増額検討の件は継続協議中。
- ・9 月 14 日セミナー「マイナンバー制度について」 日キ連より 47 人申込みがあった。
- ・平成 27 年度宗教学法人実務研修会資料を配布した。今後 5 年間使用するの、用語などチェックしてほしい。

#### 2. 東京都宗教連盟（都宗連）

- ・前は廣瀬委員、道家委員共に欠席、次回 9 月 15 日も欠席。11 月 20 日は出席の予定。
- ・都宗連の理事長が改選され、事務局が変更になった通知を受領した。

#### 3. 事務局

##### 1) 日キ連あての文書

日宗連より

- ・理事の岡田武夫委員長あてに、内閣総理大臣名で 8 月 15 日の全国戦没者追悼式への出席依頼を受領。確認の上、欠席の返信をした。
- ・第 3 回宗教学法人の公益性に関するセミナー「共通番号制度の導入と宗教学法人」開催案内と協力依頼を受領した。
- ・平成 27 年度宗教学法人実務研修会へ久保委員の出張派遣依頼を受領した。

その他

- ・世界宗教者平和会議より、WCRP6 月号、7 月号を受領。
- ・天台宗国際平和宗教協力協会主催の、比叡山宗教サミット 28 周年「世界平和祈りの集い」（8 月 4 日）に、渡邊純幸顧問、山北宣久顧問共に都合付かず、矢萩委員が兼任で出席した。
- ・大原大学院大学准教授の尾上選哉（えりや）さんより、『キリスト教会 会計基準』冊子と CD 購入の依頼を受けた。データはホームページよりダウンロードしている。贈呈し、CD の増刷が協議の上決まった。
- ・公益財団法人新日本宗教団体連合会（新宗連）より 8 月 14 日「第 50 回戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」参列礼状を受領。
- ・仏教ライフ秋彼岸号を受領した。
- ・宗教情報リサーチセンターより、書籍「<オウム真理教>を検証する—そのウチとソトの境界線」

(春秋社)を寄贈された。

- ・行政書士成田法務事務所の成田忠義さんより、佐藤丈史さんの後任として研修講師希望の手紙を受領した。佐藤委員の退任時期に佐藤委員からの推薦は受けていなかったため、佐藤委員の関係者に聞いてみることに、本人に“教会とのコミット”“実務実績一覧”の提出を依頼することが決まった。

2) 加盟団体に以下の案内を発送した。

- 7月14日付 ①会報 ②第1回定例講演会ポスター
- 7月28日付 「第40回キリスト教宗教学法人のための法人事務・会計実務研修会」
- 8月7日付 「第3回宗教学法人の公益性に関するセミナー」
- 9月1日付 分担金督促手紙(3年分2件、2年分2件、今年分4件)

## 審 議

1. 本日の定例講演会について

12:00-13:30 常任委員昼食、会場設営

13:30-15:30 中野晃一教授(上智大学国際教養学部)

演題「戦後70周年の正義と平和：東アジアの緊張の高まりと歴史問題」

・各担当について

お祈り 廣瀬委員  
あいさつと講師紹介 宮下委員  
司会 白川委員  
閉会祈祷 矢木委員

・90分の講義と30分の質疑応答。規定の謝礼を払う。

2. 2015年度法人事務・会計実務研修会

・開催日程と場所 2015年10月21日(水)-23日(金) 富士箱根ランド(静岡・田方郡)

・プログラム

夕食の時間を他の宿泊客とぶつからないように18時からとする。

10月21日(水)

a. 開会礼拝担当 カトリック

b. 第2回目の講義は16:45-18:00の1時間15分とし、当初予定より短縮する。

c. 懇親茶話会(19:30-20:30) 富士の間で椅子を並べて。司会 宮下委員  
茶話会の茶菓の予算を懇親茶話会のために倍増する。

10月22日(木)

a. 第4回目の講義は16:45-18:00の1時間15分とし、当初予定より短縮する。

b. 交流会(第4回目の講義開始が早くなり、時間が短くなった)

・ハリストス教会、聖公会、カトリックの3教会を回り、お土産時間を短縮。

聖公会には依頼済み。カトリックも清川陪席が連絡。ハリストスに久保委員が依頼。

・冊子および資料原稿

講師への依頼状8月13日に発送済み。原稿締め切り9月28日(月)。

・テキスト『教会事務Navi』

全国の在庫15冊すべて手配依頼した。増刷の予定はない模様。

10月23日(金)

a. 第5回目の講義は9:00-10:00とし、「マイナンバー」講義を10:15-11:45とする。

b. 閉会礼拝 廣瀬委員

・株ぎょうせいから出ているマイナンバー関連の冊子の購入販売については、淳三税理士事務所の長岡淳三税理士の意向を聞く。

3. 文化庁からの指定寄付金制度の説明・意見交換依頼について

・日キ連としてはこれ以上の希望ならびに意見はないと思われる。

日宗連からの情報 日本年金機構の件（中外日報）

・5人以上雇用する場合は厚生年金に加入義務があるところを宗教法人は除外されてきた。教会としては大変な出費となる。公益財団法人全日本仏教会（全仏）が検討しているなら、今後の動向を注視したい。

4. 「日本宣教ニュース」「JMR 調査レポート（2014年度）」と「ラク便り」の比較について「ラク便り」を回覧。

・公益財団法人国際宗教研究所

年会費 50,000 円（宗教情報リサーチセンター発行「ラク便り」年 4 回発行）と書籍の贈呈

・東京基督教大学日本宣教センター

年会費 30,000 円（「日本宣教ニュース」年 2-4 回、JMR 調査レポートの発行）と研究会研修会の開催

継続審議とした。

次回日程 2015 年 12 月 14 日（月）15:00-17:00 日本カトリック会館

## ■2015 年度第 4 回常任委員会

日 時 2015 年 12 月 14 日（月）15:00-17:00

会 場 カトリック中央協議会 会議室 3

出席者 9 人

### 報 告

#### 1. 日本宗教連盟（日宗連）

・岡田武夫理事、長尾博吉評議員、高橋秀二郎評議員、久保幹事の任期が切れるため、後任を出す必要がある。

結論 岡田委員長の後任は日本聖公会の代表者とし、久保幹事の後任は矢萩委員が務める。

#### 2. 東京都宗教連盟（都宗連）

・11 月 20 日運営実務協議会に 120 人が参加。災害対策関係、税務関係を協議した。

・理事会の中で、すべての宗教法人が厚生年金に加入するよう要請されている件について、キリスト教会は歩調を合わせて反対して行く流れになっている。

#### 3. 事務局

##### 1) 日キ連あての文書

日宗連より

・平成 27 年度不活動宗教法人対策会議（包括宗教法人対象）への講師推薦の協力依頼を受領した。

その他

・世界宗教者平和会議より、WCRPS 月号-11 月号を受領。

・大原大学院大学准教授の尾上選哉（えりや）さんに、『キリスト教会 会計基準』と CD-ROM を郵送した。礼状を受領。

・『キリスト教年鑑』掲載内容の校正

・調布市より「調布市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部改正について」を受領し、対象教団に案内した。

・キリスト新聞社より「新年の抱負」原稿依頼を受領。12 月 3 日締め切り。岡田委員長名で提出済み。

・文化庁より「宗務時報」120 号を受領した。

・文化庁より「宗教関連統計に関する資料集」（平成 27 年 3 月発行）を受領した。

- ・新宗連・信教の自由委員会より公開講座『『個人の尊厳』と信教の自由』の案内を受領した。
- ・救世軍より墓地の契約に関してメールにて問合せを受け、道家委員が対応した。
- ・全仏より新年懇親会（2016年1月26日17:30、港区芝公園ザ・プリンスタワー）の案内を受領した。岡田委員長が日宗連理事、カトリック司教協議会会長として出席の予定なので他の委員は欠席とする。

## 2) 2015年度法人事務・会計実務研修会報告

- ・講師・スタッフ含んで53人の参加。（法人事務32人、会計実務9人）
- ・『教会事務Navi』15冊完売。規則、事務各1冊。マイナンバー8冊販売。
- ・交流会 教会巡り20人、芦ノ湖8人、星の王子様ミュージアム7人、散策5人。
- ・会計報告とアンケート集計（当日資料）  
アンケートの時期、期間、間隔については現行通りを8割が支持。場所は箱根と東京に分かれる。環境と食事は回答した全員が満足した。プログラムに余裕があり、礼拝も他教派の礼拝を体験して満足した様子。茶話会は好評。

## 審 議

### 1. 2016年度法人事務・会計実務研修会の日程・会場について

開催日程 第一候補 2016年10月19日(水)－21日(金)  
第二候補 10月12日(水)－14日(金)

会場 富士箱根ランドに決定した。

- ・個室を希望する人が増えている。天城山荘では対応が難しい。東京駅からバスがあるが、やや遠い。
- プログラム 講師は矢木委員、白川委員が続投する。
- ・『教会事務Navi』がなくても、テキストに入れられるので心配ない。

#### 自由意見

- ・講師を常任委員が務めることが定着してきた。本だけ読んでわからないところに重点を置いている。
- ・宗教法人法を確認して帰るだけでも得るものがある。よって立つところがはっきりして自信が持てる。だから誰がやっても変わらない。宗教法人法から離れず、砕けない方がいいのではないか、と思っている。
- ・普段やっている仕事に特化しているので、講師間の住み分けが出来ている。要望にアンテナを張って応えていかなければならない。毎日追われている仕事と宗教法人法のかかわりが分かる。
- ・会計はベテランの人には物足りなかったかもしれないが、突っ込んだ質問をしていたので、満足してもらえただろう。
- ・毎回新しい人を対象にしてやっているが、「来てない人の開拓」「リピーターの対応」を考えてもよい時期ではないか。
- ・来年も「マイナンバー」の管理者をどうしているか、規則・規約をどうしているかが見えてきたころだろうから「マイナンバー」を継続してもいいのではないか。

### 2. InterFaith 駅伝2016－平和を願う祈りの駅伝－について

開催日 2016年2月20日(土)－21日(日)

参加費 一人30,000円（出走費、夕食会参加費含む）は日キ連が負担

- ・昨年出走した郡山司教が長崎の若い司祭・神学生にも声を掛けて、後任を探してくれた。
- 日キ連から、泉 浩二師（カトリック鹿児島教区鴨池教会司祭）が出走する。

### 3. 次回の定例講演会企画について

#### テーマ

- ・最近のテーマはやはりテロではないか。宗教者の目線でイスラムに詳しい人とか候補はいないか。
- ・脳死臓器移植、臓器売買は定点観測が必要ではないか。
- ・カトリックから出る予定の原発の小冊子はまだか。批判に耐えうるものにして出したい。
- ・「学習会」として、上智大学の生命倫理の教授などに話してもらえたら。

- ・らい予防法廃止から 20 年。取り上げてはどうか。
- ・カトリック医師会と面談の予定があり、頼めるかもしれない。宗教に対する期待も話してもらえたらいい。

日時 2016 年 2 月 9 日(火) カトリック会館 マレラホール 12:30 集合 (各自食事を済ませて)  
 定例会 13:30-15:00 常任委員会 15:30-17:30

- 「日本宣教ニュース」「JMR 調査レポート (2014 年度)」と「ラーク便り」の比較について  
 次回予算検討の時に決定する。
- 日宗連担当者選定について  
 報告 1 のとおり、2016 年 4 月から矢萩委員に交代。任期 4 年とする。
- 行政書士成田法務事務所の成田忠義さんより職務経歴書を受領し委員に送付済み。継続審議となった。

次回日程 2016 年 2 月 9 日 (火) 日本カトリック会館  
 12:30 マレラホール集合  
 13:30-15:00 定例会 (マレラホール)  
 15:30-17:30 常任委員会 (会議室 3)

## 中央協議会事務局

### ■総務

#### 5 月会議予定

12 日(木)	常任司教委員会	日本カトリック会館
12 日(木)	子どもと女性の権利擁護のためのデスク対応チーム会議	〃
12 日(木)	子どもと女性の権利擁護のためのデスク会議	〃
12 日(木)	難民移住移動者委員会事務局会議	〃
13 日(金)	難民移住移動者委員会定例委員会	〃
16 日(月)	典礼委員会定例会議	〃
16 日(月)	カリタスジャパン援助部会	〃
17 日(火)	カリタスジャパン啓発部会	〃
23 日(月)	部落差別人権委員会合宿研修会	〃

カトリック中央協議会 「会報」 2016 年 5 月号 (通巻 535 号)

発行日 2016 年 4 月 20 日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <http://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457